



学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

平成29年6月30日

7月号

横浜市立釜利谷南小学校

校長 鈴木 秀一

1～6年生までの縦割り活動

校長 鈴木 秀一



《全校遠足 砂遊び》

6月16日(金) 全校遠足に行ってきました。天候の心配がなく一回で実施できてよかったです。ボランティアで交通整理等をしていただいた保護者の皆さん、臨機応変なご対応・見守りありがとうございました。6年生リーダーの振り返りを紹介します。「私はみんなをまとめてリードすることをがんばりました。みんなが楽しめるような遊びを考えました。それを気に入ってくれたのがうれしかったです。」「私がうれしかったことはみんなが名前呼び合えたことです。この機会に仲を深めることができたので、これからもさらに仲を深めたいです。」どの6年生も前年度までの積み重ねがあるので最上級生として下級生の面倒を上手に見ることができたようです。1人の怪我人、病人、迷子等を出すことなく楽しい1日を過ごしました。6年生が作った俳句・短歌を紹介します。「班の人 きずな深まり いい感じ」「班の子の 疲れた様子見 がんばろう」「砂の富士 きずなの力 つまってる」「ドッジボール 相手のボールで 6年は 1から5年に ねらわれる」班の活動の様子、異学年の交流の様子が伝わってきますね。他にも「ドロケイ、砂遊び、穴掘り、クラゲ発見などが楽しかった。」(1年生)「砂山を作る競争が楽しかった。」(2年生)「みんな裸足で砂浜でドッジボールをした。足が熱かったけど楽しかった。」(3年生)「班の人と仲良くお弁当やお菓子を食べたり、だるまさんが転んだをしたりしたのが楽しかった。」(4年生)「1年生や下級生をリードして歩くことができた。1年生や下級生を車道から遠い側にして安全に歩けたのでよかった。」(5年生)などの声が聞かれました。本校では開校以来29年間この縦割り活動を行っています。教育目標の～友達を思いやり、友達とひびき合う心～を具現化する一つになっています。過日のスポフェスでの保護者の皆さんからのアンケートで **《全校遠足 ドッジボール》** は「競技を終えて座席にもどってくる下級生に上級生ががんばったねと声をかけたり、演技している上級生の動きに下級生が見入ったり、縦割りのよい雰囲気が出ている。」という感想をたくさんいただきました。これからも本校ではこの縦割り活動を大事にしていきます。



6月24日の土曜参観には多くの方にご来校いただきました。4校時に4～6年生はスマホ・携帯安全教室があり、これにも多くの保護者の方にご参観いただきました。講師は金沢警察署生活安全課滝田係長で現役のお巡りさんです。インター



《30周年キャラクター投票》

ネットでも知り合った人に会ってしまい連れ去られた子がいるなど、実際にあった具体的なお話をいただきました。そして「インターネットを利用するときに必要な力①考える力、②我慢する力、③思いやる力、④悲しませない力。この4つの力を使って利用することが大事なことです。買ってもらったスマホやゲームは親の物だから、今日帰宅したら家族と使用についての約束をしよう。ルールを作ってそれを守ろう。」と話してくださいました。ご家庭でもお子さんを守るための約束をご確認ください。